

コンサルティングメニューの例

回	↑	テーマ	概 要	ねらい	キーワード
1回	1	オリエンテーション	プロジェクトスケジュールと進め方のご説明	今後のプロジェクト運営円滑化を図る	われわれは何者だ 何をめざすのか どのようにして到達するか
	2	財務諸表分析① 行庫の現状	現状の収益管理手法と係数把握 行庫の現状分析	自行庫の収益状況現状を知る	
	3	財務諸表分析② 行庫の現状	(今ある係数を使って：ディスクロージャー誌 財務諸表より)		
2回	4	行庫の現状報告① 経営企画部・システム部	現状の管理内容と問題点について	自行庫各部における収益管理・予算策定と予算 管理の現状と問題点について情報を共有する	現状問題点の明確化
	5	収益管理業務基礎講座①-1 トランスファー・プライシング	トランスファープライシングとは トランスファープライシングにより把握できる収 益	トランスファープライシングの管理方法について 理解する	ブライム手法 市場金利手法
	6	収益管理業務基礎講座①- 2 トランスファー・プライシング		トランスファープライシングにより把握できる収益 について理解する	一定スプレッド手法 長短ミスマッチ収益 ベアシス収益
3回	7	行庫の現状報告② 営業統括部・審査部	現状の管理内容と問題点について 営業店予算 貸出金・預金	自行庫各部における収益管理・予算策定と予算 管理の現状と問題点について情報を共有する	現状問題点の明確化
	8	営業店収益管理① これまで	TP・信用コストを反映した予算とは 営業店予算策定と業績評価	予算策定方法がどのように変わるかを知る 目標収益額の作成方法 営業店予算策定	残高管理から収益管理へ
	9	営業店収益管理② これから			
4回	10	行庫の現状報告③ 審査部	現状の管理内容と問題点について リスク管理の現状と課題	自行庫各部における審査・管理の現状と 問題点について情報を共有する	現状問題点の明確化
	11	収益管理業務基礎講座②-1 信用コスト管理	適切なプライシングのための 予想損失額算出	信用コスト算出に関する基礎知識を習得する	一般貸倒引当金 個別貸倒引当金
	12	収益管理業務基礎講座②-2 信用コスト管理	貸倒引当金 格付け・デフォルト率 保全率・担保		1Y基準 期間考慮
5回	13	行庫の現状報告④ リスク統括部	現状の管理内容と問題点について	自行庫各部におけるリスク管理・収益管理の 現状と問題点について情報を共有する	現状問題点の明確化
	14	収益管理業務基礎講座③-1 ガイドライン金利／基準金利	適正なプライシングを行うための要件とは 対顧金利の構成要素とガイドライン金利	対顧金利の構成要素を商品プライシングの観点 から再整理する	調達コスト 信用コスト
	15	収益管理業務基礎講座③-2 ガイドライン金利／基準金利	短期プライムレートの運用ルール		経費率 資本コスト
6回	16	システム部向け 抽出データ項目ご説明	HOST抽出データ項目のご説明	HOST抽出データ作成のポイントを把握する	取引明細
	17	顧客採算管理① これまで	個社の現状分析 本部ではどのように見るか 営業店ではどのように見るか	顧客採算を計る上でのポイントを把握する	預貸利鞘 取引ごとの収益把握
7回	19	総合予算策定	リスク管理手法の概要について	出力帳表からリスク管理手法の概要について知 る	マチュリティラダー 現在価値・BPV・VaR
	20	収益管理業務基礎講座④-1 ABC原価計算	配賦式原価計算 ABC原価計算 経費率	収益から控除されるものを把握し、その取得方 法を検討する 目的別原価算出の意味を理解する	標準原価 実際原価 コストプール
	21	収益管理業務基礎講座④-2 ABC原価計算			
8回	22	収益管理業務基礎講座⑤ 条件緩和債権	条件緩和債権の基準金利とは	条件緩和債権とその基準金利の考え方を整理 する	経済合理性に基づく基準金 利 引当金対策
	23	リスク管理業務基礎講座⑥-1 信用リスク	信用コストと信用リスク 新BISへのビジョンを示す	信用リスク算出の方法と仕組みを理解する	モデルを使用したシミュレ ーション 新BISへの対応
	24	リスク管理業務基礎講座⑥-2 信用リスク			
9回	25	リスク管理業務基礎講座⑥-3 市場関連リスク	市場関連リスクの概要と分析手法について	市場関連リスクについて、科目と手法の相関を 整理する	金利リスク 為替リスク 価格変動リスク
	26	リスク管理業務基礎講座⑥-4 市場関連リスク			
	27	リスク管理業務基礎講座⑥-5 市場関連リスク			